

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 麒麟ビール株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒164-0001 東京都中野区中野四丁目10番2号中野セントラルパークサウス	
本票作成	部署名：岡山工場エンジニアリング環境安全担当				
主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業		
事業の概要	酒類製造業 酒類製造量：252,207千L（令和6年度）従業員数：178名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	麒麟ビール(株)岡山工場		岡山県岡山市東区瀬戸町万富678番地	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kL以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度（令和 5 年度）	（令和 6 ）年度排出量	目標年度（令和 6 年度）
	20,306 t CO ₂	19,169 t CO ₂	24,206 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	（令和 6 ）年度排出量
	①	麒麟ビール(株)岡山工場	19,169 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 6 年度 （ 1 箇年度）			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	（ 6 ）年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 8.2 %	△ 1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 原単位指標：製造量（千L） t CO ₂ /（千L）	原単位当たり排出量		
		基準年度	（ 6 ）年度	目標年度
		70.263	76.005	71.000
		t CO ₂ /（千L）	t CO ₂ /（千L）	t CO ₂ /（千L）

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

工場全体の削減目標に対して、各職場目標を設定して実施施策を積み上げて計画的に実施している。 令和6年度については製造量が13%減少となった影響を受け原単位当たりの排出量が上昇した。

【推進体制】

各職場との省エネ分科会（1回/月）、情報共有会（1回/月）にて工場全体の省エネデータの共有、取組案件の進捗確認を実施している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	<p>(令和6年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化 ・太陽光発電追加導入 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高効率ポンプへの更新 ・ガスエンジン廃止

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	岡山工場水源の森活動として、森林機能の維持のため吉井川上流流域の植樹活動を行っていたが、コロナ禍以降は森林管理者とコミュニケーションを取りながら随時対応を実施している。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	平成19年に小規模太陽光発電、コジェネ発電機、平成23年にはバイオガスボイラー、さらに今年3月には太陽光発電（1,031kW）を導入済。令和4年1月より買電力は全量グリーンエネルギー由来へ切替済。（中国電力 非化石証書）。取水塔電力を再エネ由来に切り替え。太陽光発電追加導入（3000kw）
その他	無	

【その他特記事項】

- ・太陽光発電による発電、自己消費している。
- ・排水嫌気処理設備から発生するメタンガスをボイラー燃料として活用している。